教育委員会事務局
文 化 振 興 課
直通　934-4812

沼津市・富士市連携事業　しずおか遺産「駿河湾のめぐみと行き交う船」が認定され、認定証交付式が行われます

本市と富士市にて今年度連携事業の一環として、静岡県が令和4年度に立ち上げた「しずおか遺産」の認定を目指す取り組みを行い、このたび令和8年１月５日付で、タイトル「駿河湾のめぐみと行き交う船」が、県内8件目のしずおか遺産として認定を受け、令和8年１月28日に富士市役所において認定証交付式が行われます。

これまでも本市と富士市は、静岡県東部地域二市広域行政連絡会における文化財の活用において、令和3年度から文化財に係る展示や講演会などを連携事業として進めてきており、しずおか遺産についてもこの延長として取り組んできました。

今後も、これまで実施してきている講演会やシンポジウムのほか、パンフレット等の製作やデジタルスタンプラリーの開催、民間団体等と連携した文化財の公開・活用など、しずおか遺産の構成文化財を多くの方に巡っていただけるよう、新たな活用方法について富士市と連携を図っていきます。

■認定証交付式

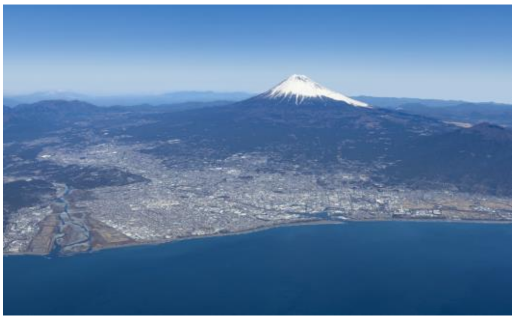
１. 日　時　令和8年１月 28 日（水） 午後2時 30 分～3時 00 分

2. 会　場　富士市役所8階政策会議室（富士市永田町一丁目 100 番地）

3. 認定証の交付　　交付者：県スポーツ・文化観光部長代理　平塚　晴利
受取者：富士市教育長　太田　桂
沼津市教育長　奥村　篤

■「しずおか遺産」とは

複数市町連携のもとで有形・無形のあらゆる文化財を結びつけたストーリーを設定し、県内の魅力的な歴史文化遺産を県内外の多くの人に知ってもらい、現地を訪れていただくことを目的として、静岡県が令和4年度に認定制度を立ち上げたもので、令和6年度までに7件が認定されています。



駿河湾と富士山が織りなす風景（富士市、沼津市）

大瀬まつり

長浜城跡

田子の浦しらす

ディアナ号の錨

沼津のアジ

しずおか遺産
SHIZUOKA HERITAGE

富士市　沼津市　共同申請

令和８年１月 認定

駿河湾のめぐみと行き交う船

長浜城 安宅船（復元模型）

ストーリー概要

駿河湾の船の歴史は古代以前にさかのぼり、スルガの国は水上交通とカツオを特長として発展した。戦国時代には水軍も活躍し、また、幕末には近代造船の原点となる日本初の本格的洋式帆船建造の舞台にもなった。

駿河湾は、富士山とともに美しい景色を織りなし、また、深海と黒潮による豊富な水産物をもたらしている。古今、そこには船が行き交い、漁民による信仰と芸能も今に伝わる。訪れた人は、眺望と食のめぐみを楽しむことができる。

浅間古墳

高尾山古墳

詳しくはコチラ

https://x.gd/VnL27

お問い合わせ

富士市教育委員会文化財課
〒417-0061　富士市伝法 66-2
TEL：0545-30-7850　FAX：0545-30-6210
E-mail：ky-bunkazai@div.city.fuji.shizuoka.jp

沼津市教育委員会文化振興課（沼津市文化財センター）
〒410-0106　沼津市志下 530
TEL：055-935-5010　FAX：055-933-1270
E-mail：cul-bunkazai@city.numazu.lg.jp